

平成26年8月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年7月7日

上場会社名 株式会社 技研製作所
 コード番号 6289 URL <http://www.giken.com>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 経理部 部門リーダー
 四半期報告書提出予定日 平成26年7月15日
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東

(氏名) 北村 精男

(氏名) 南 直人

TEL 088-846-2933

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年8月期第3四半期の連結業績(平成25年9月1日～平成26年5月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年8月期第3四半期	11,426	82.3	1,865	—	1,900	—	1,209	—
25年8月期第3四半期	6,269	14.1	△161	—	△19	—	△35	—

(注) 包括利益 26年8月期第3四半期 1,271百万円 (555.5%) 25年8月期第3四半期 193百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年8月期第3四半期	57.04	—
25年8月期第3四半期	△1.66	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年8月期第3四半期	24,702	15,918	64.4
25年8月期	20,912	14,965	71.6

(参考) 自己資本 26年8月期第3四半期 15,918百万円 25年8月期 14,965百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年8月期	—	6.00	—	8.00	14.00
26年8月期	—	7.00	—	—	—
26年8月期(予想)	—	—	—	8.00	15.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年8月期の連結業績予想(平成25年9月1日～平成26年8月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	14,700	40.3	2,060	226.3	2,100	204.1	1,310	225.5	61.77

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

連結業績予想の修正については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、添付資料2ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(1)四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

26年8月期3Q	21,899,528 株	25年8月期	21,899,528 株
----------	--------------	--------	--------------

② 期末自己株式数

26年8月期3Q	692,233 株	25年8月期	692,078 株
----------	-----------	--------	-----------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

26年8月期3Q	21,207,354 株	25年8月期3Q	21,207,511 株
----------	--------------	----------	--------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記に記載した予測数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績等は、業績の変化等により、上記予想数値と異なる場合があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	2
(1) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	2
3. 四半期連結財務諸表	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間のわが国の建設投資は、引き続き東日本大震災からの復旧・復興および緊急経済対策等に伴う事前防災・減災対策が進展する等、公共事業が堅調に推移しました。当社グループ（当社および連結子会社）におきましても、防災対策をはじめとするインフラ整備事業での圧入工法の採用拡大をうけ、全体として好調に推移しました。

当社グループでは、圧入技術で杭を地盤に押し込み、地球と一体化した粘り強い構造物を構築する「インプラント工法」を早くから提唱し実践しており、国際圧入学会（I P A）や全国圧入協会（J P A）と協働し、科学に裏付けられた合理的で確かな建設技術として、その普及拡大に努めております。南海トラフ巨大地震や首都直下地震など大規模災害に備える防災インフラの整備をはじめ、社会基盤の老朽化対策や2020年の東京オリンピック開催に向け、都市機能の強化・再生および危機管理体制の整備が全国的に希求されている今、場所を選ばず急速に省スペースで施工でき、求められる機能を確実に発揮する構造物を構築する当社グループの「インプラント工法」への需要はますます高まっております。

こうした中、当第3四半期連結累計期間におきましては、建設機械事業では、公共事業においてインプラント工法の採用が増加したことに起因し、圧入機「サイレントパイラーF301」および「ジャイロパイラー」の販売が好調に推移しました。圧入工事事業では、南海トラフ巨大地震に備える高知海岸での「インプラント堤防」の構築をはじめ、緊急土砂災害対策として伊豆大島での「インプラント導流堤」の構築等に加え、4月には日本の古都、京都市の駅前へ耐震地下駐輪場「エコサイクル」の設置を受注するなど好調でありました。

さらに、4月には新型圧入機「サイレントパイラーF101」を発表、5月からは新たな防災・減災技術として「インプラント津波減衰堤」を広く提案し、今後の発展の基盤が確立してきたことを確信しております。

この結果、当第3四半期連結累計期間における売上高は11,426百万円（前年同四半期比82.3%増）となりました。利益面においては、営業利益1,865百万円（前年同四半期は営業損失161百万円）、経常利益1,900百万円（前年同四半期は経常損失19百万円）、四半期純利益1,209百万円（前年同四半期は四半期純損失35百万円）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第3四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ3,789百万円増加して、24,702百万円となりました。これは、受取手形及び売掛金等の流動資産において3,027百万円、土地等の固定資産において761百万円の増加があったことによるものであります。

(負債)

当第3四半期連結会計期間末における負債は、前連結会計年度末に比べ2,836百万円増加して、8,783百万円となりました。これは、支払手形及び買掛金等の流動負債において2,396百万円、長期借入金等の固定負債において439百万円の増加があったことによるものであります。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産は、前連結会計年度末に比べ952百万円増加して、15,918百万円となりました。これは利益剰余金等の増加によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の業績予想につきましては、当社グループがこれまで提唱してきた圧入工法により構築される「インプラント構造」に基づく防災・減災技術が広がりを見せており、売上高の増加、また、更なるコスト削減を推し進めていることもあり、前回（平成26年4月7日発表）の予想（売上高14,500百万円、営業利益1,810百万円、経常利益1,820百万円、当期純利益1,150百万円）を上回る、売上高14,700百万円（前回発表比1.4%増）、営業利益2,060百万円（前回発表比13.8%増）、経常利益2,100百万円（前回発表比15.4%増）、当期純利益1,310百万円（前回発表比13.9%増）にそれぞれ修正いたしました。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

・税金費用の計算

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年8月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成26年5月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,507,428	6,031,757
受取手形及び売掛金	3,604,130	4,629,554
製品	722,056	471,338
仕掛品	1,206,893	1,960,368
未成工事支出金	22,095	28,963
原材料及び貯蔵品	642,481	1,391,871
繰延税金資産	363,065	361,644
その他	204,566	429,991
貸倒引当金	△14,775	△19,662
流動資産合計	12,257,940	15,285,827
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	2,095,764	2,125,075
機械装置及び運搬具	5,315,159	5,268,275
土地	4,840,313	5,491,245
建設仮勘定	533,966	694,803
その他	478,333	525,328
減価償却累計額	△6,467,429	△6,494,502
有形固定資産合計	6,796,109	7,610,225
無形固定資産	61,752	48,217
投資その他の資産		
繰延税金資産	471,952	472,982
その他	1,326,737	1,285,342
貸倒引当金	△1,537	△362
投資その他の資産合計	1,797,151	1,757,962
固定資産合計	8,655,013	9,416,405
資産合計	20,912,954	24,702,232

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年8月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成26年5月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,293,249	3,917,944
短期借入金	233,272	256,432
未払法人税等	219,053	644,671
賞与引当金	316,473	203,095
その他の引当金	20,053	38,320
その他	714,198	1,132,787
流動負債合計	3,796,300	6,193,251
固定負債		
長期借入金	858,516	1,288,382
製品機能維持引当金	473,321	498,967
その他	819,090	802,908
固定負債合計	2,150,927	2,590,258
負債合計	5,947,227	8,783,509
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,240,431	3,240,431
資本剰余金	4,400,749	4,400,749
利益剰余金	7,743,705	8,635,210
自己株式	△302,333	△302,425
株主資本合計	15,082,552	15,973,965
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△4,221	△412
為替換算調整勘定	△112,604	△54,830
その他の包括利益累計額合計	△116,826	△55,242
純資産合計	14,965,726	15,918,722
負債純資産合計	20,912,954	24,702,232

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年9月1日 至平成25年5月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年9月1日 至平成26年5月31日)
売上高	6,269,087	11,426,921
売上原価	4,106,021	7,090,105
売上総利益	2,163,065	4,336,816
販売費及び一般管理費	2,324,973	2,471,484
営業利益又は営業損失(△)	△161,907	1,865,331
営業外収益		
受取利息	1,808	768
受取配当金	1,711	2,391
不動産賃貸料	14,850	15,071
為替差益	120,220	43,041
その他	18,788	19,525
営業外収益合計	157,379	80,798
営業外費用		
支払利息	8,549	8,565
たな卸資産廃棄損	2,456	33,680
その他	3,924	3,265
営業外費用合計	14,930	45,511
経常利益又は経常損失(△)	△19,459	1,900,619
特別利益		
固定資産売却益	—	22,817
受取損害賠償金	—	39,666
特別利益合計	—	62,484
特別損失		
投資有価証券評価損	3,161	—
特別損失合計	3,161	—
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△22,620	1,963,103
法人税等	12,481	753,444
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△35,101	1,209,659
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△35,101	1,209,659

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年9月1日 至平成25年5月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年9月1日 至平成26年5月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益 調整前四半期純損失(△)	△35,101	1,209,659
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	17,856	3,809
為替換算調整勘定	211,188	57,774
その他の包括利益合計	229,045	61,583
四半期包括利益	193,943	1,271,242
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	193,943	1,271,242
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。